

風工学シンポジウム論文集のCD-ROM化について

風工学シンポジウム論文集のCD-ROM化に関して、第18回風工学シンポジウム運営委員長から下記のように「お知らせとお願い」が来ています。気象学会も共催学会です。CD-ROM化に関して異議のある方は学会事務局まで申し出て下さい。

常任理事会

記

風工学シンポジウム論文集のCD-ROM化に関するお知らせとお願い

第18回風工学シンポジウム運営委員会

委員長 田村 幸雄

「風工学シンポジウム論文集」(「構造物の耐風性に関するシンポジウム論文集」も含む)のバックナンバーは、同シンポジウム運営委員会の管理のもと、副幹事学会である日本風工学会で保管し、購入希望者への頒布を行って来ました。

しかしながら、在庫がごく僅かなものもあり、以前より、その維持管理の方法について運営委員会内で熱心な議論がなされて来ました。その結果、昨今の電子

情報化の流れもあり、論文集のCD-ROM化が必要であるとの結論に達し、主催団体である日本学術会議社会環境工学研究連絡委員会自然災害工学専門委員会の承認を得るに至りました。

つきましては、過去の論文集へ掲載された論文の著者の方々に対しまして、下記のご承諾を頂きたく、共催学協会の会誌をお借りしまして、お願い申し上げます。

ご承諾頂けない場合は、関連学協会の事務局を通じて、平成17年2月15日までに、第18回風工学シンポジウム運営委員会までお申し出下さい。それまでにお申し出がない場合は、ご承諾頂いたものとして、論文集のCD-ROM化を進めたいと考えます。

承諾事項

第1回構造物の耐風性に関するシンポジウム論文集から第17回風工学シンポジウム論文集までの17冊の論文集に掲載された論文の著作権を風工学シンポジウム運営委員会へ委譲する。

新刊図書案内

表題	編著者	出版者	出版年月	定価	ISBN	備考
天気図の使い方と楽しみ方	新田 尚 稲葉征男 土屋 喬 二宮 洸三	オーム社	2004.09	¥2,800	4-274-19739-5	新田 尚監修
季節予報研修テキスト 平成16年度 気候の変動と季節予報	気象庁予報部	気象業務支援センター	2004.10	¥1,143		気象業務支援センター TEL: 03-5281-0440 FAX: 03-5281-0445 URL: www.jmbssc.or.jp
月刊海洋号外38号 流体力学から見た大気と海洋 木村龍治教授退官記念論文集	海洋出版	海洋出版	2004.10	¥8,000		海洋出版株式会社 TEL: 042-594-2654 FAX: 042-594-2924

数値予報研修テキスト 平成16年度 非静力学数値予報モデルの現業化	気象庁予報部	気象業務支援センター	2004.10	¥1,524		気象業務支援センター TEL：03-5281-0440 FAX：03-5281-0445 URL：www.jmbsec.or.jp
Q & A 天気なんてだ らう劇場	岩田総司	岩崎書店	2004.11	¥1,200	4-265-82000-X	
気象予報士試験 問題と正解 平成16年度第1回	気象庁予報部	気象業務支援センター	2004.11	¥1,600		気象業務支援センター TEL：03-5281-0440 FAX：03-5281-0445 URL：www.jmbsec.or.jp

注：表中で定価はすべて本体価格です（特記したものを除く）。



宇宙からの地球観測講演会「高解像度センサによる宇宙からの地球観測 —新しい文化の創造を目指して—」のお知らせ

人工衛星からの高解像度センサで得られた地球環境の様々な映像は、様々な知見を見る者に与えてくれます。最先端の宇宙工学が他の分野の科学、とりわけ社会科学と融合することによって宇宙考古学のような新しい文化が創造されることも夢ではありません。この度、宇宙からの地球観測講演会を企画しました。興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

題 目：宇宙からの地球観測講演会

「高解像度センサによる宇宙からの地球観測
—新しい文化の創造を目指して—」

日 時：2005年1月13日（木）午後1時30分より午後5時30分まで

会 場：大阪府立大学学術交流会館多目的ホール
（大阪府堺市学園町1-1）
新幹線新大阪駅より地下鉄御堂筋線
なかもず駅下車徒歩15分

趣 旨：我が国が世界に誇る宇宙からの光学センサ技術（ASTER）と合成開口レーダ技術（PAL-

SAR, PI-SAR)を取り上げそれらについての最先端の技術の現状、ならびにそれらの技術が宇宙考古学などの新しい文化を創造する可能性について併せて紹介する。

主 催：（社）日本リモートセンシング学会、（独）情報通信研究機構（NICT）、大阪府立大学大学院工学研究科

後 援：（財）資源・環境観測解析センター（ERS-DAC）、
（独）宇宙航空研究開発機構地球観測利用推進センター（JAXA/EORC）

その他：会費無料

問い合わせ先：岡本謙一、
大阪府立大学大学院工学研究科航空宇宙工学分野
Tel/Fax：072-254-9241

e-mail：okamoto@aero.osakafu-u.ac.jp

HP：http://www.aero.osakafu-u.ac.jp/as/okamoto/index.html